

- 上野図書館 ☎ 21-6868
- いがまち公民館図書室 ☎ 45-9122
- 島ヶ原公民館図書室 (島ヶ原会館内) ☎ 59-2291
- 阿山公民館図書室 (あやま文化センター内) ☎ 43-0154
- 大山田公民館図書室 ☎ 47-1175
- 青山公民館図書室 ☎ 52-1110

図書館だより

Library Information

★新着図書紹介 (上野図書館)

■一般書

『京都遊び三十三景』
山本 容子／著
学生時代を京都で過ごした銅版画家の著者が、京の町のおすすめスポットや歳時記を紹介しています。テーマに沿ったカラフルな銅版画作品が満載の楽しい京都案内です。

■一般書

『つくってあげたい シニアの「置き弁」』
館野 鏡子／著
「置き弁」とは、持ち運びをしない、食卓の上に置いておくお弁当のこと。飲み込みやすく、栄養バランスが取れた、シニアのためのお昼ごはんのメニュー集です。

■児童書

『おかしなゆき ふしぎなこおり』
片平 孝／写真・文
降りつもった雪や、冷えてかたまった氷は、ユニークな形をあちらこちらに作り出します。自然が生み出した迫力ある世界を美しい写真で切り取った本です。

■絵本

『ボクがつくった 世界のおやつどうぞ!』
平野 恵理子／作
中国の杏仁豆腐、タイの焼きバナナ、インドのサモサなど、世界のおやつ10種類のつくり方をイラストで紹介しています。自分でつくってみると、特別おいしく感じられますよ。



2月の読み聞かせ

開催日	会場	時間	催物	*は読み手
6日(水)	ふるさと会館いが小ホール	10:00~1時間程度	絵本の時間	
9日(土)	上野図書館 2階視聴覚室	10:30~30分程度	おはなしの会	
13日(水)	青山公民館図書室絵本のコーナー	10:30~30分程度	おはなしなあに?	
16日(土)	いがまち公民館会議室(和室)	10:00~30分程度	読み聞かせ会	*読み聞かせボランティア「ぶらんこ」
17日(日)	阿山公民館図書室読み聞かせ室	10:30~30分程度	読み聞かせ会	*読み聞かせボランティア「はあと&はあと」
19日(火)	阿山公民館図書室読み聞かせ室	10:30~30分程度	読み聞かせ会	*読み聞かせボランティア「はあと&はあと」
20日(水)	上野図書館 2階視聴覚室	15:00~30分程度	えほんの森	*おはなしボランティア「よもよも」
23日(土)	上野図書館 2階視聴覚室	10:30~30分程度	おはなしの会	*おはなしクラブ「いがぐり」
23日(土)	大山田公民館図書室えほんのへや	10:30~30分程度	おはなしたいむ	*おはなしボランティア「きらきら」
27日(水)	島ヶ原地区市民センター	10:00~30分程度	絵本の時間	*読み聞かせボランティア「ネエよんで」

★絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします

伊賀市の文化財 72 果号寺のシブナシガヤ(西山)

国指定文化財(天然記念物)

果号寺の境内の北東隅にある石垣の上に、シブナシガヤの木があります。イチイ科の樹木で、樹高約20m、地面からの高さ50cmの幹周囲は370cmあります。高さ90cm付近で3つの幹に分かれ、その最大の幹周囲は281cmになります。樹勢は旺盛で、毎年たくさんの実をつけます。カヤの果実は油料として最高のもので、伊賀地方では、その油を絞ることを目的として多く植栽していたと言われています。

一見したところ、普通のカヤと同じように見えますが、このシブナシガヤは、種子の胚乳についている渋皮が薄く、外側の殻に渋皮がくっついていて、状態にあるカヤの変種で、北東約1kmほど離れた高倉神社(西高倉)にあるシブナシガヤも含め、たいへん希少な品種です。

嘉永2年(1849年)

に刊行された当時の代表的な博物学書である小野蘭山の『本草綱目啓蒙』には「シブ皮核二着イテ仁二着カズ、濃



州多良及伊州上野ニモアリ伊賀方言しろがヤト云フ(渋皮が核に着き、仁にはつかないものがあって、(岐阜県)多良と伊賀上野にある。伊賀の方言でシロガヤと呼んでいる)という記述もあることから、伊賀地方に珍しい特徴をもったカヤが存在することは、江戸時代にはすでに知られていたと考えられます。

また、果号寺本堂西側の墓地に、幹周囲が323cmの太いヤマザクラの木があります。このヤマザクラには、マツバランというシダ植物が生じており、たいへん珍しい光景となっています。

果号寺のシブナシガヤは高倉神社のシブナシガヤとともに、昭和7年7月25日に国の天然記念物に指定されています。

文化財室
☎ 47・1285 FAX 47・1290